

《平成23年度 関町北小学校の教育に関するアンケートへの回答等》

A . 回収状況について *数字は去年の配付時のもの

配付数(児童数) 650 回収数435 回収率 67%

B . 集計結果について 別紙の資料にてご確認ください。

C . ご質問等にお答えして *自由記述の中でいただいた主なご意見等を中心に。順不同

- 1 第2土曜日の授業がどのような内容になるのか。 6月から2月までの8回。振替休業日なし。
A 通常の授業だけでなく、学校として取り組んでいる行事や活動〔きょうだい学年遊び等〕、さらに保護者の方も参加できる活動〔新体力テスト等〕などの実施を考えており、これらの活動はご覧いただけます。
なお、その前後に授業もご覧いただけますが、第2土曜日においては、これまでの学校公開日のような授業一覧表は作成いたしません。ご了承ください。
- 2 個人面談については、1人15分という時間では、とても短いと思う。
A 個人面談に際して、希望者のみという選択肢があることは承知していますが、全ての保護者の方と短時間でもお子様について話し合うことに意義があると考えて実施しています。もし、ご相談されたいことがあれば、担任へお申し出いただければ、お時間を作らせていただきます。
- 3 学級だよりがあると有難い。
A 学級だよりが、学級や児童の状況を伝え、学級と保護者をつなぐ資料として有効であることは承知しておりますが、現状では、学級だよりの発行は、担任の学級経営方針に委ねております。ご家庭におかれましては、親子の対話の場を増やしたり、保護者の方同士の横のつながりを深めたり、あるいは急を要する場合には、直接担任へご相談されたりすることも大切なのではないかと考えます。
- 4 宿題の内容・量など、ある程度学年で統一してもらえると有難い。
A 児童の発達段階によって、宿題〔家庭学習〕の内容や量が異なるのは当然ですが、同一の学年内では、それらが極端に異なることは避けるべきであると考えます。新年度、その点を学年主任に指示いたします。
- 5 図書館の本をもっと増やしてほしい。
A 学校図書館の児童用図書については国の基準がありますが、学校の配当予算もまた決まっているため、その中で毎年新しく購入しています。しかし、一方では、古くなった図書も廃棄処分をしていますので、極端に増えるということはありません。ただ、本校は、学校開放の予算もあるので、恵まれている部分はあると言えます。
- 6 繰り返し練習だけでなく、「考えること」や「調べること」を中心とした学習もやってほしい。
A 今年度から全面実施された小学校学習指導要領でも、基礎・基本の確実な習得・活用だけでなく、思考力・判断力・表現力等の育成も求められています。今後も、これらの能力が身に付く授業を追究していくことは大切であると考えています。
- 7 スポーツが苦手な子でも取り組み、体力アップにつながる活動があれば、と思う。
A 東京都の児童生徒の体力は、ある分野では全国の平均よりも下回っているということで、東京都では、体力向上のための取り組みを進めるよう、各学校に指示しています。本校でも、季節によって、縄跳びや持久走などに取り組みながら、児童の体力向上を図るように努めているところです。
- 8 通知表の行動面の評価に対し、曖昧な印象を受けた。
A 来年度の行動面の評価については、「たいへんよい」にのみ をつけるということにするか、全ての項目に「よい」か「もう少し」をつけるようにしていくか等、今後、校内でも検討していきます。

- 9 児童が、ある程度到達点に辿り着くまで補習などをしてもらえると有難い。
- A 「個別指導の時間を少しでも確保したい」というのは教師も願っていることです。そこで、来年度は、校内の会議の削減を図ったり、夏季休業期間中の「ゆっくり復習教室」を継続したりして、少しでも個別指導をする時間をとっていきたいと考えています。
- 10 交通ルールやマナーが身に付いていない児童が多く、危険であり、常に注意を呼びかけてほしい。
- A 学校でも大きな課題として認識しています。ただし、これについては学校だけの指導ですべて改善するわけではありません。ご家庭での日常的なお声かけや地域での見守りも必要です。学校、家庭、地域社会が連携をより深めていく中で、改善に向けて努力していくことが大切であると考えています。
- 11 あいさつができない子が多い。6年生のあいさつ当番は、年間を通して続けてほしい。
- A 学校では、あいさつは朝の「おはようございます」だけではないこと、また、学校の職員に対してだけでなく、すべての来校者に対しても気持ちのよいあいさつをすること等を日常的に指導しています。
- ただ、あいさつについては、まずはご家庭でしつけることでもあり、ご家庭と学校、そして、地域社会を含めて、相互の連携を深めながら、気持ちのよいあいさつができる児童を育てていきたいと考えます。
- なお、6年生のあいさつ当番は年間3回行っていきますが、6年生の生活リズムを考慮すると、これ以上増やすことは難しいと考えています。
- 12 丸源ラーメンの交差点など、本当に危ない場所にボランティアの方が立つべきではないか。
- A 指摘された地点の状況は学校でも確認しており、交通安全に携わるシルバー人材の追加配置について、練馬区にも申請しているところです。現状では、まだ配置されていないので、児童には、安全な登下校について注意を呼びかけています。
- 13 忘れ物を学校に取りに行く際、保護者同伴となったが、見直せないか。
- A 本校では、来校時の交通安全も考慮し「忘れ物は取りに来ない」ことの徹底を図っています。それでもやむを得ない場合には、保護者同伴で学校に来ることをお願いしています。様々な状況があることは推察できますが、児童の安全を優先し、ご協力いただきたいと思えます。
- 14 不審者への下校対応について、集団下校にできないか。
- A すでにお示ししたとおり、不審者発生の状況によって、保護者引取から、方面別集団下校まで、レベルに応じた対策を考えています。本校は、一律集団下校ということは考えておりません。
- 15 集団登校は必要だが、その日数について改善できないか。
- A すでに校外委員会の皆様にお示ししましたが、集団登校の実施日数について、4月の年度当初は6日、夏季休業日後は3日、冬季休業日後は3日と変更することにしています。
- 16 健康のためにも、もう少し、校内を清潔にする必要があるのではないか。
- A 本校では、2名の主事が中心となり校内の清掃に取り組んでいます。児童の健康が最優先なので、様々な対応も行いながら、より美しい校内環境に向けて努力していきます。
- 17 地区班の所属について、住所の区切りだけでなく、登校時の安全なルートの方からも、柔軟に対応してもらえないか。
- A 児童の安全が第一ですので、該当すると思われる方からのお申し出があれば、柔軟に対応していく考えです。
- 18 たんぽぽルームを利用できる回数を週2回より増やしてほしい。
- A 練馬区の方針は、来年度も現状のままということになっています。本校では、火曜日と金曜日の開室については変更いたしませんので、引続きご利用ください。

19 下校時の安全のために、学年別で下校時間を記載したプリントを配布して、子どもたちをいつも見守っているという環境を作ることが大事だと思う。

A 本校では、下校時刻の急な変更がある場合は、フェアキャストにより、全校一斉に連絡するようにしていますので、現状では、プリントを作成し、配布する考えはありません。但し、子どもたちを見守る体制づくりは大切なことですので、今後、地域社会にも少しずつ働きかけていきたいと考えています。

20 子どもたちの本当の安全と本当の安心を考えるならば、「不審者」に気を付けるよりも、「危険な場所」に気を付ける指導をぜひお願いしたい。

A 「人に気を付けるより、場所に気を付ける」という趣旨はその通りですが、残念ながら、安全な場所と思われる地点でも「不審な人物」の行動が目撃されているのが現実です。ただ、「一般的な人と少し違う様子の人＝不審者」という誤解を生まないように配慮した指導は必要であると考えます。

21 校門に錠がかかっているのが気になる。

A 電子錠を設置している学校や自治体があることは承知しておりますが、練馬区では、現状では電子錠ではなく、学校安全安心ボランティアの皆様のご協力のもと、機械の目ではなく、人の目で対応するようにしています。

22 不審者が侵入した時の対応など説明していただけると安心できる。

A 本校では、不審者が侵入したときの訓練やその対応マニュアルの見直しなどは毎年行っており、また、すべての学校には「学校110番非常通報システム」が設置されており、万一の場合に備えております。なお、ご質問等があれば、副校長までお申し出ください。

23 学校としての放射線、放射性物質対策はどうなっているか。

A 学校としては、練馬区の担当部署と連絡を取り合いながら、飲料水、給食の食材などの安全性の確保について対応しております。また、過日お示ししたように、練馬区で各学校施設の放射線量について測定いたしましたので、その結果については、ご家庭にお知らせするようにしております。

24 フェアキャストで、はっきりしないときだけでも、夏季休業中のプールの有無の連絡があると有難い。

A 今年度の夏季休業中の水泳では、一度だけ雷注意報が発令されたときにフェアキャストでお知らせしたことがあります。なお、フェアキャストは、急なお知らせや全てのご家庭に伝えるべき情報のあるときに使うということを原則としていますので、通常の学級の用件のために利用することは考えていません。

D. 来年度の具体的な方策について

- * ご意見の有無にかかわらず、来年度は、以下の事項を新規に、または継続して行います。順不同
国語科を中心に、より「楽しく」「分かる」授業づくりに努め、子どもたちに豊かな言葉の力を育みます。
 - ・校内研究の一環として、各学年1回ずつ研究授業を行ったり、教員相互の学び合いのために自主的な公開授業を推進したりします。

宝島図書館づくりの一環として、読書日記(仮称)の作成等、児童の読書活動をさらに推進します。

- ・子どもたちが、将来にわたって、読書への意欲をもち続けたり、小学生時代の読書活動の振り返りができたりするように、読書記録としての「読書日記」〔仮称〕の取組を始めます。
- ・読書月間を6月にも実施し、子どもたちが本にふれる機会を増やします。

子どもたちの実生活でのコミュニケーションの力を豊かにするため、これまで行ってきた各種の交流活動を継続します。

- ・地元の鶴寿会、第二光陽苑、関町第三保育園、緑化委員、関りサイクルセンター等々との交流活動を続け、子どもたちの実生活でのコミュニケーションの力の向上を図ります。

いじめ、不登校、児童虐待等の教育課題への対応に努め、子どもたちの温かい人間関係を築きます。

- ・「楽しい学校生活にするために」のアンケート調査を全児童対象に年間2回実施し、子どもたちの声を学級経営に生かします。
- ・構成的グループエンカウンターやセカンドステップの手法を生かして、子どもたちの人間関係づくりのスキルアップを支援します。

発達障害等に関わる特別支援教育の充実に向けて、関係機関との連携を進めます。

- ・心のふれあい相談員、巡回相談員、子ども家庭支援センター等との連携をより一層図ります。また、子どもたちの心の居場所として設置した特別支援教室〔あおぞらルーム〕の効果的活用を図ります。

総合防災教育の一環である「学校地域合同防災訓練」を実施します。

- ・来年度から、石神井消防署、関町北4・5丁目町会、地元消防団、練馬区防災課等との連携のもと、いずれかの学校公開日に「学校・地域合同防災訓練」を実施し、防災意識の高揚を図ります。

環境教育の充実のために、「関北の森づくり」〔校庭の南側 バasketゴール奥あたり〕を進めます。

- ・子どもたちが自然にふれながら、自然への愛情を深め、生命のあるものを大切にしようとする心情を育むため、「関北の森づくり」を始めます。

学校応援団のご協力のもと、理科に関心をもつ機会として、「宇宙の学校」を年間に3回開催します。

- ・宇宙航空研究開発機構〔JAXA〕の関連団体でもある「子ども・宇宙・未来の会」〔KU-MA〕のご協力により、「宇宙の学校」を年間3回実施〔希望者を対象〕し、子どもたちの理科への関心を高めます。

練馬区の施策である「小中一貫教育の推進」に向けて、関中学校との協議を始めます。

- ・すでに本校では、関中生の職場体験の受け入れ、関中の先生による英語の出前授業、関中のウインドアンサンブルの演奏会等、関中学校との連携を図っておりますが、今後、具体的に何を新たにするか等について、関中学校側と少しずつ協議を始めていくこととなります。

来年度から学級編制替えの方針を改めます。

- ・入学後、6年間在籍する間に、少なくとも2度の学級編制替えを経験できるようにします。この場合は、通常は新3年と新5年のときとなりますが、児童数の変化によって、制度上学級編制替えをする場合を除き、「学校側が、学級編制替えの必要があると判断した場合は、何年生であっても、当該学年の保護者の方に十分周知したうえで、実施することがある」と変更いたします。よって、来年度から新2年になるときの学級編制替えは、学校側が必要であると判断した場合に行うこととなります。

学校のホームページがまもなく新しくなります。

- ・学校の概要、学校経営計画、学年のページ等の他に、学校の安全対策〔以前お配りした黄色の用紙〕や登校許可証も掲載してあります。今後、「学校日記」をはじめ、さらに内容を充実させていきます。

来年度の主な学校行事の期日は、現状では以下のとおりです。詳細は、新年度にお伝えいたします。

- ・ 4月 6日〔金〕 始業式・入学式 集団登校始〔13日まで〕
- ・ 5月 2日〔水〕 離任式 26日〔土〕 運動会 *予備日 27日〔日〕 以降順延
- ・ 6月15日〔金〕 練馬区一斉防災訓練〔児童引取訓練〕
- ・ 9月11日〔火〕～14日〔金〕 軽井沢移動教室〔6年〕
- ・ 9月26日〔水〕～28日〔金〕 岩井移動教室〔5年〕
- ・ 10月19日〔金〕 終業式 22日〔月〕 始業式
- ・ 11月16日〔金〕～17日〔土〕 学習発表会
- ・ 3月22日〔金〕 修了式 25日〔月〕 卒業式

長い書面にもかかわらず、最後までお読みいただき、有難うございました。ご質問等があれば、1枚目の用紙にご記入いただき、3月12日〔月〕までに担任へご提出ください。